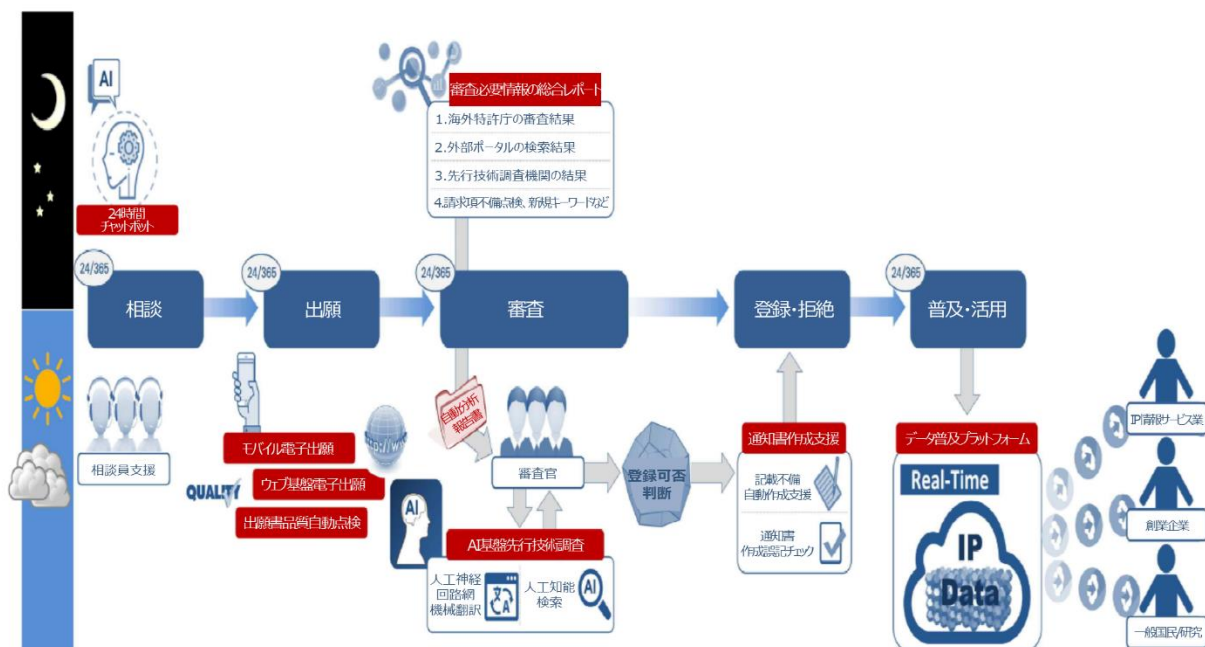


タイトル	特許庁、最新の情報技術を融合した「次世代特許ネット」を開通
出所（掲載日）	韓国特許庁（2020. 2. 27）

[参考] 次世代特許ネットの構想図



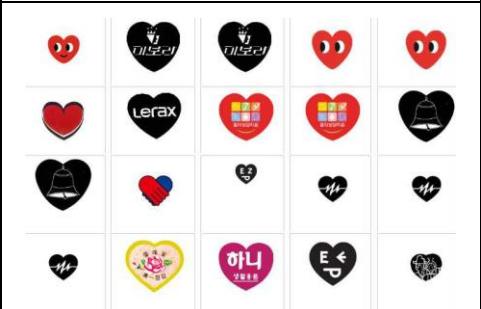

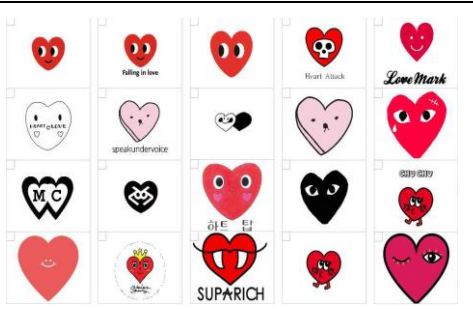
[別添1] 「次世代特許ネット」 開発計画および主要課題

		2019年課題 <small>開発完了</small>	2020年課題 <small>予定</small>	2021年課題 <small>計画(案)</small>
国民向けサービス	相談	<ul style="list-style-type: none"> > AIチャットボット相談研究・実証 	<ul style="list-style-type: none"> > 相談員支援のAIシステム構築 	<ul style="list-style-type: none"> > 国民向け支援のAIチャットボットシステム構築
	出願	<ul style="list-style-type: none"> > ウェブ出願の標準ひな型100種構築 > モバイル商標出願システムの構築 > 電子政府標準の認定体系適用 	<ul style="list-style-type: none"> > ウェブ出願標準ひな型拡大(865種) > モバイル特許・デザイン出願システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> > 電子出願および管理ソフトウェアの構築
	審査	<ul style="list-style-type: none"> > AIイメージ検索システムの研究・実証 > 類似特許システムの改善 > 化学式・造成比検索システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> > AIイメージの検索システム構築 > 審査官/技術分野別の検索サービス提供 > 商標類似質問の検索サービス提供 	<ul style="list-style-type: none"> > AI特許分類システム構築 > AI図形商標分類システム構築 > 国民向け特許情報検索サービス改善 > 特許技術用語管理システム構築
特許行政支援	審査	<ul style="list-style-type: none"> > AI機械翻訳(英→韓)導入 > その他言語(多国語)翻訳サービス構築 > 非特許文献検索システムの高度化 > 特許記載不備点検の高度化など 	<ul style="list-style-type: none"> > AI機械翻訳(中→韓)導入 > 出願発明事前分析報告書の提供 > 商標・デザイン記載不備点検の開発 > 通知書の作成環境改善 	<ul style="list-style-type: none"> > 審査文書の知能型作成支援体系構築(特許、実用新案) > 業務処理プロセス自動化に向けた応用システム構築
	普及・活用	<ul style="list-style-type: none"> > AI学習データ構築及び普及(韓国の特許図面符合、韓英AI機械翻訳の学習データ、化学式DBなど) 	<ul style="list-style-type: none"> > AI学習データ構築及び普及(日本の特許図面符合、韓英AI機械翻訳学習データなど) > IPデータ普及プラットフォームの高度化 	<ul style="list-style-type: none"> > IP情報統合ポータルサービス提供 > 出願・審査情報のリアルタイム普及サービス提供
情報活用基盤	インフラ	<ul style="list-style-type: none"> > 特許ネット業務環境の最新化 > 電子政府ウェブ標準技術の適用 	<ul style="list-style-type: none"> > 高速コンピューティング環境の構築 > 知能型統合管制システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> > 知的財産DB構造の最適化 > メールを通じた電子出願の臨時受付体系の構築

[別添 2] 「次世代特許ネット」 1 次年度開発事業の主要内容

1. 先行文献検索および審査システムの改善

- (**新規** 画像検索) オープンソース基盤の技術を適用して図形商標画像に対する AI 基盤の検索システムを開発
 - 図形商標の全体分類について学習したモデルを対象に、システムを開発してテストサービスを実施
- ※従来の技術は、画像の輪郭線など規則基盤で検索 → AI は、学習により類似画像を検索

現在 (規則基盤)	Query	AI 基盤の図形商標
		

- (**新規** 機械翻訳) Google やカカオなど、民間 AI 翻訳エンジンと連携して検索システムにより独・仏・露など言語に対する翻訳サービスを提供
- (**新規** 素材・部品の特化検索) 合金発明組成物の組成比情報、化合物の化学構造情報に対する自動抽出および検索システムの開発

現在		改善
造成比抽出	請求項から手動抽出	請求項から自動抽出
造成比検索	キーワード検索 (and,near)	抽出した造成比を考慮したソフトマッチング検索
化合物検索	キーワード検索 (and,near)	入力した (名称・ファイル・手書き) 構造式に対する請求項、実施例を検索

- (**高度化** 高度化検索機能の改善) 検索 DB (論文、3GPP) および対象 (PCT KR) を拡大し、検索精度を向上させるためのシステムを改善

現在		改善
キーワード認識	認識不可の技術用語存在	TTA、国家標準院などの標準用語辞書搭載
キーワード抽出(※)	請求項単位	発明単位 (独立項 + 従属項)
キーワード選定(※)	文書全体	請求項中心、項目別加重値
検索 DB	韓国特実、米国 EPO/WO	KIST 国内論文、3GPP 追加
検索対象	韓国特実	PCT KR

- (**高度化** 審査品質点検) 出願人が提出した請求項および審査官が作成した通知書に対するエラーをチェックして、審査官に通知を提供
 ※請求項と通知の審査品質点検項目を大幅に拡大 (26 個→73 個)

主要内容 (例示)
[審査品質-特実]通知書主文の法律条項と記載内容が一致しないなどの 16 項目
[審査品質-商デ]意見陳述の機会を与えず拒絶、情報提供処理結果の通報しないなどの 24 項目
[請求項-通知書]記載不備/造成比の検出単語の拡大、引用関係の修正および再点検など 7 項目

2. ユーザー中心の国民向け電子出願サービスの改編

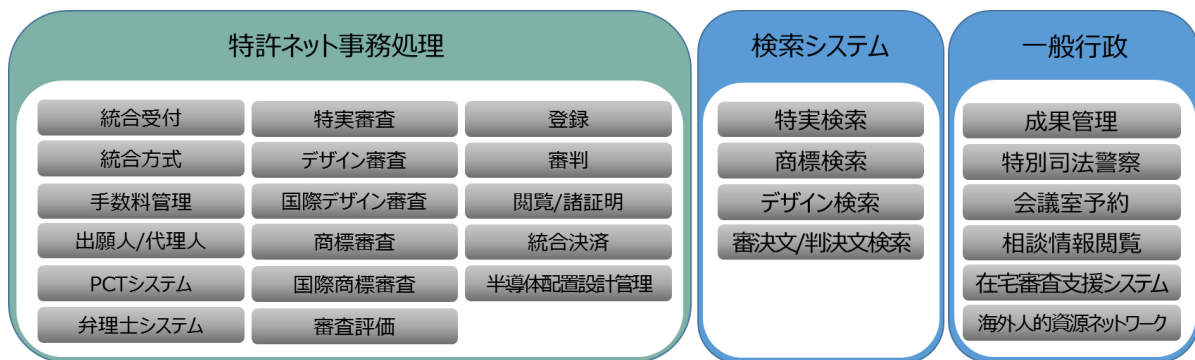
- (**新規** 臨時明細書出願) 臨時明細書で出願受け付けする書式作成機 (テンプレート・ビルダー) 改善 (※)、審査手続きに反映するための審査システム改善 (※※) などを推進
 ※書式作成機の出願書書式に「臨時明細書(クレーム提出の猶予)」項目を新設して、選択すると PDF、HWP、DOC、PPT、TIF、JPG の添付ができるように機能改善
 ※※臨時明細書の全文補正機能および出願後 1 年 2 ヶ月以内に補正しない場合取下げにみなすなど
- (**新規** モバイル) モバイル商標出願サービス開示およびモバイル端末に適合した適切なマイページのメニューなど各種照会機能を提供
- (**全面改編** 特許路) インターフェースの前面改編 (※)、実質的な 24 時間 365 日対応に向けたインフラ構築、代理人のための特許管理カスタマイズ型情報提供
 ※例) よく使用するメニューをメイン画面に配置、ショートカットを使用した目的ページへのアクセス経路の最小化、代理人が必要とする特許アーカイブ検索条件の拡大提供など



- (高度化 Web 出願) 主要な文書書式 (100 種) の提供、ユーザー種別 (※) のインターフェース設計、共同出願人の電子署名手続きを簡素化するなどといった利便性の実現
 ※例) 個人出願人の書式作成の際、対象番号のリストを照会、代理人は委任関係の出願人別の対象番号リスト照会などを提供
- (共通) アクセス環境 (PC、スマートフォンなど) と関係なく使えるレスポンス Web の適用、Active-X など他のプログラムをインストールする必要がないシステムの実現
 —ユーザー経験 (UX、User eXperience) 中心のメニュー体系の再設計およびデジタルワンパス (※) との連動による様々な認証支援
 ※一つの ID で本人が選択した認証手段 (生体、ピン/パターン、公認認証書、携帯メール、パスワードなど) を使用して、さまざまな電子政府サービスを利用できる認証サービス

3. 業務用 PC および特許ネットサーバーを最新の IT 環境に転換

- 体感速度・互換性・セキュリティー性・安定性などを向上させるために業務用 PC と特許ネットのサーバーが最新環境を支援できるように改善
- Internet Explorer 11 などの最新のブラウザ環境を支援するよう、各種の特許行政システムを改善



- Win7 の技術支援終了（2020 年 1 月）に支障なく対応できるように内部および外部用 PC のオペレーティングシステムを Win10 にアップグレード